

第11回宇宙開発委員会(定例会議)

議 事 次 第

1. 日時 平成2年5月23日(水)
午後2時～3時
2. 場所 宇宙開発委員会会議室
3. 議題 (1)前回議事要旨の確認について
(2)宇宙開発に関する基本計画について
4. 資料 委11-1 第10回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨
(案)
委11-2 宇宙開発に関する基本計画について(2研第
160号)
委11-3 宇宙開発に関する基本計画について(案)

第10回宇宙開発委員会(定例会議)

議事要旨(案)

1. 日時 平成2年5月16日(水)
午前11時～11時30分

2. 場所 宇宙開発委員会会議室

3. 議題 (1)前回議事要旨の確認について
(2)宇宙開発計画の見直しについて

4. 資料 委10-1 第9回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)
委10-2 宇宙開発計画(案)

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

〃 委員

〃 〃

〃 〃

斎藤 成文

久良知 章悟

曾山 克巳

田島 敏弘

関係省庁等

通商産業省機械情報産業局次長

運輸大臣官房審議官

運輸省気象庁総務部長

郵政省通信政策局次長

坂本 吉弘(代理)

小和田 統(代理)

渡辺 純一郎(代理)

江川 晃正(代理)

事務局

科学技術庁研究開発局長

〃 研究開発局宇宙企画課長

他

須田 忠義

中村 方士

6. 議事

(1) 前回議事要旨の確認について

第9回宇宙開発委員会議事要旨(資料委10-1)が確認された。

(2) 宇宙開発計画の見直しについて

事務局から、見直しの経緯について報告が行われ、資料委10-2の宇宙開発計画が原案どおり決定された。

委 11-2

2 研 第 1 6 0 号

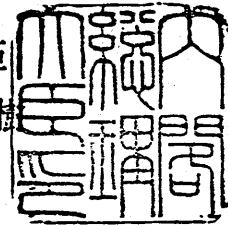
平成 2 年 5 月 1 8 日

宇宙開発委員会委員長

大 島 友 治 殿

内 閣 総 理 大 臣

海 部 俊 樹



宇宙開発に関する基本計画について

標記について、別紙のとおり定めたく、宇宙開発事業団法（昭和 4 4 年法律第 5 0 号）第 2 4 条に規定する貴委員会の議決を要請する。



宇宙開発に関する基本計画(案)

平成2年 月 日
内閣総理大臣

我が国の宇宙開発に関する基本計画を下記のとおり定める。

記

我が国の宇宙開発は、内外における宇宙開発の現状、今後の見通し等を踏まえ、次により総合的かつ計画的に推進することとし、関係各界の総力を挙げて、これに取り組むこととする。

1. 開発の実施は、宇宙開発委員会が定めた宇宙開発計画(平成2年5月16日決定)に基づいて行う。
2. 開発体制については、宇宙開発委員会における重要施策の企画調整の一層の推進を図る。また、関係各機関は、宇宙開発委員会の方針に沿って、その分担と役割に応じ、相互の協力を緊密化しつつ研究及び開発を進める。
3. 開発を進めるに当たっては、進捗状況の把握及び成果の評価を行い、計画の管理を合理的に行うとともに、特に資金の効率的な運用に配慮する。

その際、これまでの開発経験を十分反映させるものとする。

委11-3

宇宙開発に関する基本計画について(案)

平成2年5月23日

宇宙開発委員会議決

我が国の宇宙開発に関する基本計画を下記のとおり定めることについて異存がない。

記

我が国の宇宙開発は、内外における宇宙開発の現状、今後の見通し等を踏まえ、次により総合的かつ計画的に推進することとし、関係各界の総力を挙げて、これに取り組むこととする。

1. 開発の実施は、宇宙開発委員会が定めた宇宙開発計画(平成2年5月16日決定)に基づいて行う。
2. 開発体制については、宇宙開発委員会における重要施策の企画調整の一層の推進を図る。また、関係各機関は、宇宙開発委員会の方針に沿って、その分担と役割に応じ、相互の協力を緊密化しつつ研究及び開発を進める。
3. 開発を進めるに当たっては、進捗状況の把握及び成果の評価を行い、計画の管理を合理的に行うとともに、特に資金の効率的な運用に配慮する。
その際、これまでの開発経験を十分反映させるものとする。